



洛 菜 (らくさい)

濃緑立性、株揃いよく周年栽培可能！

特 性

- ① 草姿はバランスのとれた立性で、株張りよく、葉の縮み、葉巻きが少ない。
- ② 草勢が強く、耐寒性に優れているので安定した周年栽培が出来るが、特に耐暑性が強いので高温期の栽培に適する。
- ③ 葉は濃緑色の丸葉でテリがあり、在圃性に優れ、葉柄はやや太めで折れにくく結束作業が容易。
- ④ 夏秋期の栽培で20日程度、冬期のハウス栽培では20日程度で収穫できる。



栽培のポイント！

- ① コまつなは栽培期間が短く、連作が多くなるので健全で地力のある土作りをする事が重要になります。完熟堆肥を十分に入れ、深耕することで土相のリフレッシュを計ります。
- ② 施肥は、元肥を主としてチッソ、リンサン、カリを10a当たりの成分量でそれぞれ10~12kgを目安にします。
- ③ 齊一な発芽をさせることが株揃いを良くするポイントとなるので、整地や播種はできるだけ均一にし、発芽するまでは、乾燥しないように心がけます。10a当たりの標準的な播種量は1ℓ程度です。
- ④ 病害の防除については、連作地において萎黄病や根コブ病がありこれらには土作りの段階での土壤消毒が必要になります。白さび病には早期の予防が有効です。また、虫害にはコナガ・ヨトウムシ・アオムシ・キスジノミハムシ等の食害がありますが、いずれも早期防除に努めます。また、播種直後から生育期間を通じ、寒冷紗等の被覆資材で密閉することも害虫防除の有効な方法です。
- ⑤ 耐寒性は中程度のため、冬期の栽培はハウスを利用する。

下記標準栽培表参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

